

モスの株主通信



第36期 中間報告書

平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日

株式会社 モスフードサービス



代表取締役社長CEO

秘 々 王

当中間期の業績についてご報告いたします。

創立35周年にあたる当中間期において当社グループは、「人間貢献」「社会貢献」の経営理念のもと、「食を通じて人を幸せにすること」を企業目標に掲げ、お店がお客様にとってなくてはならないものとなるよう、ブランド価値の更なる向上と業績の回復を目指した施策に取り組んでまいりました。特に、当社グループの基幹事業でありますモスバーガー事業におきましては、ご来店いただくお客様の数の増加を当中間期の重要課題と位置づけ、主力商品の全面刷新を図る「定番革新」、スーパーバイザーの大幅増員による店舗レベルの改善と向上、割引クーポン並びに創業35周年を記念した特典つきスタンプカードの実施による積極的な販売促進などの施策を展開いたしました。また、海外事業につきましては、台湾、シンガポールをはじめ、新たに進出をいたしました香港、タイでも売上を順調に拡大し、多店舗展開を推進いたしました。

こうした取り組みの結果、当中間期の業績は、連結売上

高319億44百万円、営業利益2億98百万円、経常利益5億13百万円、中間純損失1億23百万円となりました。

業績の改善に向けて取り組んでまいります。

当中間期において実施いたしました定番商品の革新、販売促進活動、店舗レベルの向上を通じて、ご来店いただいたお客様の数は前年同期比108%と大幅に増加するとともに、店舗の収益も改善しつつあります。今後は、こうした流れをより力強いものとすべく、モスバーガー事業におきましては新たにご来店いただいたお客様が強固なリピーターになっていただけるよう、地域密着型の販売促進活動で“モスのファンづくり”を継続して行なってまいります。また、お客様の多様なニーズにお応えするため、立地に応じてハンバーガーを主力商品とするマルチ業態戦略を積極的に推進してまいります。

関連事業につきましては、「ちりめん亭」、「AEN」事業の黒字化を図るとともに、「マザーリーフ」などの新規事業に取り組み、事業の第二、第三の柱づくりを行ってまいります。海外事業におきましては、「日本のモスからアジアのモスへ」を合い言葉に、進出地域での店舗数拡大とその他諸国への進出に向けた調査を引き続き実施してまいります。

当社グループは、食の産業に関わる企業として、おいしさだけではなく、「安心、安全、健康」という食本来の役割と企業の社会的責任を全うするため、常に細心の注意と関心を払い、モスバーガーに対するお客様の信頼をさらに強固なものとしてまいります。株主の皆さまにおかれましては、引き続き、当社グループに対するあたたかいご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



定番革新キャンペーン

“もう一度はまりたいモスの味”“未体験の驚きのおいしさ”を実感していただくために、「モスバーガー」「テリヤキバーガー」「サウザン野菜バーガー」など、モスの主力商品を全面刷新しました。また、当社では初となる「割引クーポン」を導入、創業35周年を記念した特典つき「スタンプカード」を実施し、大変多くのお客様にご利用いただきました。

革 新

- 定番革新
 - ・ハンバーガーパティ(肉)を10年ぶりに合挽き肉に変更
 - ・パンズ(パン)の見直し
 - ・主力商品のソースなどの味付けを改良
- 割引クーポンの初導入
- 全国規模でのスタンプカードの実施



「モスバーガー」
(税込300円)



スタンプカード



得！モス！クーポン

変 化

- イメージの変化
 - ちょっと敷居が高い → 活があり、身近になった
 - 敷居が高い → 新たなメニューも出ておいしく
 - 敷居が高い → また食べたいくなる気分
- 利用頻度の変化
 - 利用頻度の増加 客数前年同期比108%達成
(平成19年4月～9月実績)
- 今後の販売戦略
 - “獲得したお客様をさらに強固なリピーターへ”
 - 地域密着型の販促活動で“モスのファンづくり”を継続
 - ・エリアキャンペーン ・地域限定メニュー etc.

上半期の新商品



「黒胡椒チキン」
(税込220円)
6月15日～9月下旬



「ナン・タコス
メキシカンモレソース」
(税込360円)
6月22日～8月下旬



「sipahh (シッパー)」
(税込50円)
6月22日～9月下旬



「カレーチキンバーガー」
(税込250円)
7月20日～12月中旬



「シーザーサラダバーガー」
(税込300円)
8月31日～10月中旬



「シーザーサラダドッグ」
(税込320円)
8月31日～10月中旬

モスの商品は、HPの「メニュー」の中でご確認いただけます。 <http://www.mos.co.jp/menu/> 2

モスライスバーガーリニューアル



“お米のバーガー” 発売20周年！
「モスライスバーガー」新商品3品を投入して、大幅リニューアルしました。

モスライスバーガー
カルビ焼肉 (定価350円/税込)

オリジナルソースに漬
け込んだオーストラリア
産牛バラ肉（カルビ）を
鉄板で焼き上げました。
「モスライスバーガーや
きにく」の復活版。



平成19年10月12日販売開始

モスライスバーガー
鶏つくね (定価300円/税込)

タレを絡めて香ばしく焼
き上げた鶏のつくねに、オ
ニオンスライスのをせ、ライ
スプレートで挟みました。
食べ応えのある一品です。



平成19年10月12日～
11月下旬までの期間限定

モスライスバーガー
五目さんびら (定価260円/税込)

定番商品「モスライスバー
ガーさんびら」の健康価値
を高め、さらにおいしくリ
ニューアルしました。素朴
でどこか懐かしい味わいに
仕上がっています。



平成19年10月12日販売開始

モスライスバーガー
海鮮かさあげ (定価280円/税込)

海老、いか、帆立の海の幸
に、玉ねぎ、にんじん、枝豆
を加え、ゴマの風味豊かな特
製塩だれでさっぱり仕上げ
ました。色あいま味わいも言
うことなしの一品です。



継続販売

モスの地域限定キャンペーン

モスバーガーでは地域の特産品を生かした“ご当地メニュー”の
開発や地域に密着した販促活動を行っています。九州・霧島山麓の
“霧島黒豚”を使用した「宮崎県産霧島黒豚メンチカツバーガー」を、
中国・四国、九州、沖縄エリアの地域限定で発売しました。また、地
域限定（東京・神奈川・甲信・静岡・中京・北陸）で「スクラッチキャン
ペーン」などを行いました。



「宮崎県産霧島黒豚メンチカツ
バーガー」(税込300円)
11月2日～12月中旬



「スクラッチキャンペーン」

立地特性に応じた店舗開発へ

立地特性に応じたマルチ業態戦略



当社では、引き続き、お客さまの多様なニーズに応える
べく立地特性に応じた「マルチ業態戦略」を積極的に展開
してまいります。平成19年10月末現在の店舗数は、ファ
ストカジュアル店舗「緑モス」891店舗、グルメバーガーレス
トラン「モスバーガークラシック」2店舗、次世代型ファストカ
ジュアル店舗「ディック・ブルーナモデル店舗」4店舗、フード
コート型店舗「モスバーガーファクトリー」35店舗、地域
密着型・小型店舗「モスバーガーオリジナル」2店舗、宅配
専門店「デリバリーキャビン」1店舗となっています。



モスバーガーファクトリー 札幌エスタ店



モスバーガー 奈良三条通り店

大崎カフェがオープン



平成19年10月25日、次世代型ファストカジュア
ル、ディック・ブルーナモデル店舗の4号店「大崎カフェ」
がオープンしました。本社移転先でもあります
「ThinkPark Tower」のショップ&レストランエリア
「ThinkPark Plaza」内にあり、店舗は木立豊かな森を
見渡せるテラス席を備え、木の温もり溢れる開放的な
空間に仕上がっています。提供するメニューは定番の
バーガー類を絞り込み、「ごはん類」や「ごちそうスー
プ」などのフード類と、スムージー、スイーツなどカフェ
色の強いラインナップを充実させています。

モスの本社が移転しました

平成19年9月18日、当社の本社及びグループ関連会
社を下記住所に移転しました。

●所在地

住所：〒141-6004 東京都品川区大崎2-1-1
ThinkPark Tower 4階

電話：03-5487-7371（広報IR室）

モスの 環境活動

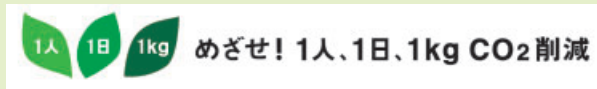
非石油包装50%、食品廃棄物20%以上のリサイクルを実現



平成18年9月、外食業界初となる「国と事業者による環境保全に向けた自主協定」を締結し、循環型社会の構築と地球温暖化の防止に向けた取り組みを推進してきました。その結果、プラスチック製容器包装類の50.7%を非石油系製品へ転換するとともに、食品廃棄物の20.0%のリサイクルを達成、平成19年5月28日、その達成結果を環境大臣へ報告しました。

チーム・マイナス6% 応援キャンペーンに協賛

「チーム・マイナス6%」(運営事務局：環境省)が展開する国民運動「めざせ! 1人、1日、1kg CO₂削減」に賛同しました。「私のチャレンジ宣言カード」を店頭でご提示いただくと、国内生鮮野菜を使用した「サウザン野菜バーガー」(300円/税込)を250円でご提供する応援キャンペーンを、期間限定(平成19年8月31日～10月11日)で実施しました。



モスの 食育活動

モスバーガーでは、小学生を対象とした「食育活動」に積極的に取り組み、近隣の店舗が小学校を訪問して「食育授業」を行っています(開講以来100校7,054名の児童が受講)。また、食育活動の一環として、平成18年10月には、子供たちが楽しみながら社会の仕組みを学ぶ、職業体験テーマパーク「キッズニア東京」内(東京・豊洲)にハンバーガーショップを出展しました。子供たちが自ら食材にふれてハンバーガーを作るなどのプログラムを提供しています。



モスの コミュニケーション レポート2007

当社の環境活動やその他の社会活動全般についてわかりやすく紹介した「モスのコミュニケーションレポート2007」を平成19年6月に発行しました。当レポートを通じて、チェーン内部のみならず関係会社や協力会社、お客さまに至る全ての方々と、これまで以上に有用なコミュニケーションを図っていくことを目指しています。



“日本のモスからアジアのモスへ”



平成3年、台湾・台北市での出店以来、積極的な海外展開を図ってきました。その後も台湾では順調に店舗展開を行い、現在126店舗^{*}、平成5年に進出したシンガポールでは22店舗^{*}と着実に拡大しています。「モスバーガー」ブランドの海外拡大を主要な経営課題として位置づけ、“アジアのモス”を目指し、平成18年10月には香港、平成19年3月にはタイへと進出し、現在、アジア4地域で展開しています。

特に、香港では、この1年間で4店舗をオープンし、いずれも当初の計画値を大幅に上回る売上を記録するなど、極めて好調に推移しています。平成19年10月26日には、香港で5店舗目^{*}となる「モスバーガー沙田西田店」を、香港最大のショッピングセンター“ニュータウンプラザ”内にあるSEIYUのフードコートに出店しました。

今後も、各国・地域での積極的な出店を推進し、アジア地区での店舗拡大を加速してまいります。^{*}平成19年10月末現在

海外店舗のライスバーガー

Singapore



MOS RICE BURGER
UNAGI S\$3.70
“ごはんをよく合う、うなぎ”

Taiwan



MOS RICE BURGER
KONNYAKU NT60
“ベジタリアン向けの蒟蒻”

Thai



MOS RICE BURGER
SHRIMP TATSUTA 69฿
“現地栽培の「あきたこまち」を使用”

Hong Kong



MOS RICE BURGER
HOTATE HK\$25.00
“食を極める香港の帆立ライス”

香港に5店舗目の「モスバーガー」を出店



「MOS BURGER 沙田西田店」
(モスバーガー シャーティン セイウ店)

財務諸表

●連結財務諸表

中間連結貸借対照表（要旨） 単位：百万円

	第35期 (平成19年3月31日現在)	第36期中間 (平成19年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	17,189	16,746
固定資産	29,378	29,143
有形固定資産	10,474	10,757
無形固定資産	1,733	1,630
投資その他の資産	17,171	16,755
資産合計	46,568	45,890
(負債の部)		
流動負債	9,429	9,547
固定負債	2,531	2,331
負債合計	11,961	11,879
(純資産の部)		
株主資本	34,073	33,691
評価・換算差額等	464	221
新株予約権	41	70
少数株主持分	27	26
純資産合計	34,607	34,010
負債及び純資産合計	46,568	45,890

中間連結損益計算書（要旨） 単位：百万円

	第35期中間 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)	第36期中間 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)
売上高	29,943	31,944
売上原価	16,972	17,658
売上総利益	12,971	14,285
販売費及び一般管理費	12,458	13,986
営業利益	513	298
営業外収益	1,225	1,250
営業外費用	895	1,035
経常利益	842	513
特別利益	242	2
特別損失	431	410
税金等調整前中間純利益	653	105
法人税、住民税及び事業税	74	102
法人税等調整額	345	127
少数株主損失	△2	△1
中間純利益又は中間純損失(△)	236	△123

中間連結キャッシュ・フロー計算書（要旨） 単位：百万円

	第35期中間 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)	第36期中間 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,343	1,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△252	△1,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	245	△787
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	19
現金及び現金同等物の増加額(又は減少額△)	1,336	△899
現金及び現金同等物期首残高	5,667	6,905
新規連結による現金及び現金同等物の増加額	208	—
現金及び現金同等物中間期末残高	7,212	6,006

●単体財務諸表

中間単体貸借対照表（要旨） 単位：百万円

	第35期 (平成19年3月31日現在)	第36期中間 (平成19年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	14,760	14,174
固定資産	27,977	27,898
有形固定資産	6,085	6,668
無形固定資産	1,627	1,561
投資その他の資産	20,264	19,669
資産合計	42,737	42,072
(負債の部)		
流動負債	6,171	6,484
固定負債	2,288	2,240
負債合計	8,460	8,724
(純資産の部)		
株主資本	33,757	33,087
評価・換算差額等	478	190
新株予約権	41	70
純資産合計	34,277	33,348
負債及び純資産合計	42,737	42,072

中間単体損益計算書（要旨） 単位：百万円

	第35期中間 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)	第36期中間 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)
売上高	24,146	24,855
売上原価	15,569	15,829
売上総利益	8,576	9,025
販売費及び一般管理費	7,889	8,832
営業利益	687	192
営業外収益	1,359	1,391
営業外費用	1,005	1,154
経常利益	1,040	429
特別利益	188	2
特別損失	524	581
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	704	△149
法人税、住民税及び事業税	16	21
法人税等調整額	334	106
中間純利益又は中間純損失(△)	353	△278

「モスバーガーIRサイト」のご紹介

最新の投資家向け情報および企業情報などをご紹介します。

<http://www.mos.co.jp/company/>

「モスバーガーIRメール」会員登録のお勧め

月次情報や決算情報といったIR情報を中心に、モスバーガーに関する情報をいち早くお届けする無料メール配信サービスです。

<http://www.mos.co.jp/company/ir/mailnews/>

このページより
登録していただけます。



モスのグループ強化

カフェ・レストラン型 「マザーリーフ」出店

摘みたて紅茶・スイーツ専門店「マザーリーフ」は、1999年東京・東銀座に1号店を初出店して以来、現在、22店舗^{*}を展開しています。今回オープンした2店舗は、カフェとしてだけでなく、パスタメニューやパスタ+サラダ+紅茶を組み合わせたディナーセットなど夕食でもご利用いただけるダイニングメニューを拡充、カフェ・レストラン型の店舗となっています。 ※平成19年9月末現在



マザーリーフ イオン 新潟南店
10月26日オープン



マザーリーフ 東武練馬店
11月6日オープン

新業態店舗「FINE(フィーヌ)」 を神戸・三宮に初出店

コンフィチュール(ジャム)など瓶詰食品製造・販売を行っている(株)セルフィユとのコラボレーションにより、新業態店舗「FINE」を11月14日神戸・三宮駅地下街にオープンしました。「マザーリーフ」の上質なカフェの魅力と「セルフィユ」の上品なコンフィチュールの魅力をあわせもつ、飲食と物販の複合型カフェです。コンフィチュールワッフル、ケーキなど複合店ならではの魅力あるメニューを取り揃えています。



新業態メニュー



キャトル・フィーヌ ワッフル(税込800円)



ホットオレンジティー (税込750円)

モスグループの紹介

当社グループは、事業の第二、第三の柱を確立するため、紅茶・スイーツ専門店「マザーリーフ」23店舗^{*}、セミセルフ・スタイルのカフェ「カフェ・レジェロ」5店舗^{*}、ハンバーグとオムライスのお店「ステファングリル」13店舗^{*}、中華そば専門店「ちりめん亭」70店舗^{*}、旬菜料理のレストラン「AEN」9店舗^{*}、野菜をテーマとしたレストラン「chef's V」4店舗^{*}の各事業を展開しています。 ※平成19年10月末現在



ステファングリル イオンモール羽生店



chef's V 二子玉川店



AEN TABLE 横須賀モアーズシティ店



ちりめん亭 蒲田西口店

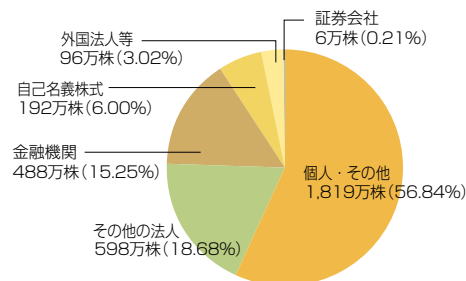
会社情報

●株式の情報 (平成19年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 101,610,000株
発行済株式の総数 32,009,910株
株主数 25,667名
(うち単元株主数24,245名)

所有者別株式分布



大株主の状況

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
紅梅食品工業株式会社	1,400	4.66
日本生命保険相互会社	1,343	4.47
株式会社ニッソー	1,214	4.04
株式会社三菱東京UFJ銀行	829	2.76
大同生命保険株式会社	790	2.63
山崎製パン株式会社	618	2.05
AIUインシュアランスカンパニー オールディー	591	1.96
日本ハム株式会社	431	1.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	401	1.33
吉野 美智子	346	1.15

自己株式数1,921千株は議決権がないため上記大株主より除外しております。

●会社概要

商号 株式会社モスフードサービス
MOS FOOD SERVICES, INC.
本社 〒141-6004 東京都品川区大崎2-1-1
ThinkPark Tower 4階
設立年月日 昭和47年(1972年)7月21日
資本金 114億1,284万円(平成19年9月30日現在)
主な連結子会社 株式会社エム・エイチ・エス
株式会社モスクレジット
株式会社トモス
株式会社四季菜 など17社
他に、持分法適用関連会社3社

役員 (平成19年9月30日現在)

代表取締役社長 CEO	櫻田 厚
取締役専務執行役員 COO	田村 茂
取締役専務執行役員 CFO	石川 芳治
取締役常務執行役員	齋藤 眞澄
取締役常務執行役員	吉野 登
取締役常務執行役員	堀田 富雄
取締役上席執行役員	中井 順
執行役員	増倉 章
執行役員	斉藤 紀行
執行役員	中村 栄輔
執行役員	石橋 均
執行役員	渡邊 次郎
執行役員	原口 恒臣
執行役員	福島 竜平
執行役員	都築 好美
執行役員	山口 伸二
常勤監査役	松村 克一
常勤監査役	長根 操
監査役	久留島 隆
監査役	羽根川 敏文

株式についてのご案内

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金基準日 3月31日
中間配当金基準日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 〒137-8081
東京都江東区東砂7丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場金融商品取引所 東京証券取引所
公 告 方 法 電子公告：公告掲載URL
<http://www.aspir.co.jp/koukoku/8153/8153.html>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(お知らせ)

株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、单元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にてお電話並びにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120-244-479 (三菱UFJ信託銀行本店証券代行部) } 通話料無料
0120-684-479 (三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部) }

インターネットアドレス <http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

株主優待制度

所有株式数に応じて、全国のレストラングループの各店舗*で利用できる株主優待券を、年2回ご提供しています。

*レストラングループの各店舗：モスバーガー、マザーリフ、カフェ・レジェロ、ステファングリル、ちりめん亭、AEN、chef's Vなど。(一部店舗を除く)

■発行日 6月、11月頃(予定)

■対象基準

单元株(100株)以上の株式を所有している方が対象となります。
6月発行分は、3月末日現在の株主名簿に登録されている方が対象です。
11月発行分は、9月末日現在の株主名簿に登録されている方が対象です。

■優待内容(消費税含む)

100株以上 500株未満 年間 1,000円分(500円×1枚×2回)
500株以上 1,000株未満 年間 6,000円分(500円×6枚×2回)
1,000株以上 年間 20,000円分(500円×20枚×2回)

■有効期限

6月発行分 翌年3月末日まで、11月発行分 翌年9月末日まで

株主の皆さまの声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で当選(図書カード500円)を当選させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 8153

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



*本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
*ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

表紙イラスト/漆原冬児



お問い合わせ先
広報IR室 Tel 03-5487-7371



古紙のリサイクルに取り組むオプ
ス町内会と、森林の再生に取り
組む岩手県岩手町との連携により
実現した「森の町内会一問伐に
寄与した紙一」を使用しています。



地球環境に配慮した大豆油
インキを使用しています。